

活力あふれる農村地域の発展事例から学ぶ
— 土地改良事業の実施地区から —

令和元年12月
農林水産省

【工夫のポイント】

- 基盤整備を契機として、**荒廃した農地を解消**するとともに、**レタスやだいこんなど高収益作物を導入・拡大**。
- 隣接基盤整備地域と一体となった野菜産地の形成により**農業経営の安定と地域活力の再生**。
- 地元小学校の総合学習と連携することで**地域の魅力を継承**。

【取組地域の概要】

- 位置 しまばらし
長崎県島原市(過疎・半島)



うとやま
宇土山地区

- 主要作物
・レタス、だいこん、人参、ブロッコリー 等
- 主な支援施策
・耕作放棄地解消・発生防止基盤整備事業
(H22~H28)

基盤

耕作放棄地の解消とかんがい施設の整備による高収益作物の生産拡大

区画整理及び畑地かんがい施設の整備により、**高収益作物の作付拡大**が図られるとともに、**機械化による営農の省力化**を実現。



基盤整備
(H22年~H28年)

【整備前】

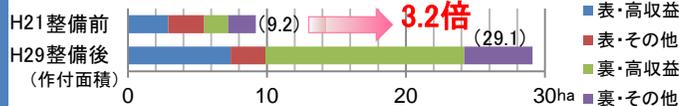
傾斜地の台地に形成された農地は狭小不整形で水路も**未整備**な上、雲仙普賢岳の噴火災害による立入り規制で地区の**約3割の農地が荒廃化**し**農家の労働意欲減退**が進んでいた。



生産現場

高収益作物導入による耕地利用率の大幅な増

- 整備前の**耕地利用率53%**から整備後は高収益作物の導入促進により**利用率は3倍増**とフル回転。



地域の荒廃化(後退)防止に向けた活動

- 地域資源の保全と**鳥獣被害防止対策**のため、捕獲隊(受益者を中心に10名)を設立し捕獲や見回り・点検などの活動実施。
- 多面的機能支払交付金を活用し地域ぐるみで**施設や地域環境を良好な状態**に保全。



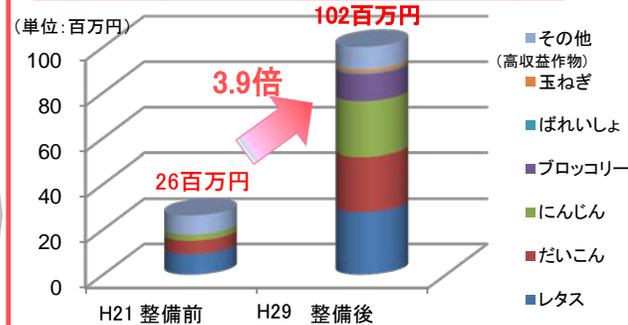
宇土山農地探検隊により地域の魅力を継承

- 噴火災害からの復興と農地再生について、地域の小学校の総合学習の一環として地元農家も一緒に取組み、**子どもたちの愛郷心を育む活動**を実施。



農地をフル活用し高収益作物で農業生産額の増

- 基盤整備と担い手育成、JAを含めた営農・販売・流通をパッケージ化し、レタス、だいこん、にんじん、ブロッコリー、ばれいしょ等の**高収益作物を導入・拡大**し**地域の農業生産額が増加**。



近隣地区と一体となった生産・出荷体制の強化

- 隣接する基盤整備実施地区と一体となった産地形成により、JAが処理能力の高い**洗浄・選果施設を整備**し生産・出荷体制を強化。

